

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物・車両運搬具・什器備品・ソフトウェア…定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金…期末退職給与の要支給額の限度相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金・有価証券・未収金・前払金・仮払金・未払金・前受金・預り金・短期借入金を含めている。

2 基本財産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,100,000,000	0	0	5,100,000,000

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	52,395,689	80,629,745
有価証券	17,980,000	0
未収金	548,803,561	576,517,061
前払金	5,794,837	1,570,772
仮払金	8,914,500	0
合計	633,888,587	658,717,578
未払金	167,738,752	323,061,719
前受金	1,420,350	1,145,900
預り金	1,747,485	2,219,156
短期借入金	430,000,000	245,000,000
合計	600,906,587	571,426,775
次期繰越収支差額	32,982,000	87,290,803